



②3 〔写真〕（故正三位松平直克肖像）

〔明治〕

松平直克（1840～1897年）は、天保11年に筑後久留米（福岡県）藩主有馬頼徳の5男に生まれるも、第6代川越藩主松平直侯の養子となり、文久元（1861）年第7代川越藩藩主となりました。同3年將軍を補佐する政事総裁職につき、一時幕政に参与しました。明治2（1869）年6月版籍奉還により前橋藩知事に任じられますが、長男恒之丞（後の直之）が幼少のため、8月家督を養子の直方に譲り隠居しました。明治30年1月正三位に叙位されてまもなく58歳で死去しました。

八木健次家文書 P09702 No. 1579